

武庫川女子大学 音楽学部演奏会
「甲子園会館の音楽會」第47回

武庫川アンサンブル

～教員による演奏会～

2024年10月27日（日） 14：00開演（13：30開場）
武庫川女子大学 上甲子園キャンパス 甲子園会館西ホール

プログラム

映画「禁じられた遊び」より《愛のロマンス》

作者不詳

「ブラジル民謡組曲」より《ガヴォット・ショーロ》

H.ヴィラ=ロボス

「ヴィラ=ロボス讃歌」より

R.ディアンズ

第3楽章《郷愁のアンダンテ》

第4楽章《トゥフ》

猪居 謙（ギター）

歌曲集「ドン・キホーテの歌」

J.イベール

1. 旅立ちの歌 2. ドゥルシネア姫に寄せる歌

3. 公爵の歌 4. 死の歌

歌曲集「ドゥルシネア姫に心を寄せるドン・キホーテ」

M.ラヴェル

1. 空想的な歌 2. 叙事的な歌 3. 酒の歌

藤村 匡人（バリトン）

松園 洋二（ピアノ）

～休憩（15分）～

トランペットとピアノの為のファンタジー

J.E.バラ

トランペット協奏曲 変ホ長調 より 第3楽章

J.B.G.ネルーダ

涙そうそう

BEGIN

吉田 治人（トランペット）

吉田 順子（ピアノ）

クラリネット、チェロ、ピアノのための三重奏曲

N.ロータ

吉田 悠人（クラリネット）

渡邊 弾楽（チェロ）

奈良田 朋子（ピアノ）

～プロフィール～

◆猪居 謙◆

ギターを猪居信之、福田進一、T.ミュラー＝ペリング各氏に師事。ピアノ、ソルフェージュを勝間恵子氏に師事。

ドイツ国立フランクフルト・リスト音楽大学卒業、同大学院修士課程修了。ギター音楽大賞(大阪)でのグランプリ受賞をはじめ、コブレンツ国際ギターコンクール（ドイツ）J.ロドリゴ作品最優秀演奏賞、J.K.メルツ国際ギターコンクール（スロバキア）第1位無しの第2位、台湾国際ギターコンクール第2位など、数多くの国内外のコンクールに於いて受賞。15年3月、日本を代表するギタリストである福田進一氏プロデュースの下、マイスターミュージックよりデビューアルバム『ソナタ・ジョコーサ』をリリースし、レコード芸術誌にて特選盤に選ばれる。その後、東京、大阪、名古屋、札幌にてデビュー・リサイタルを行う。同年夏にキジアーナ音楽院（イタリア）に於いてO.ギリシア氏指導の下、最優秀ディプロマを取得。16年、NHK-FM放送「リサイタル・ノヴァ」に出演。同年夏に東京で行われた「第11回 Hakuju ギター・フェスタ 2016～武満徹へのオマージュ 2」では、若手ギタリストの登竜門として名高い「旬のギタリストを聴く」に出演し、好評を得る。2019年7月には2枚目のアルバムとなる『Ricordi』をフォンテックより発売。武庫川女子大学非常勤講師。

◆藤村 匡人◆

兵庫県立加古川東高等学校卒業。大阪音楽大学大学院音楽研究科修士課程オペラ研究室修了。平成元年度文化庁国内芸術家研修員。平成5年度兵庫県新進芸術家海外研修員として渡欧し、オーストリア国立ウィーン音楽大学大学院およびオーストリア国立モーツァルトウム音楽院大学院の在籍を経てドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院リート科を修了。

帰国後の現在もピアニスト長谷智子との関西で唯一のリートデュオとして定期的に歌曲リサイタルを開催。また、オペラの分野でも関西二期会をはじめ各プロダクションの公演に数多く参加。大阪フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団をはじめ各地のオーケストラとの共演により宗教曲等のソリストを務める。第26回なにわ芸術祭新人賞、第6回摂津音楽祭コンクール銀賞、第10回飯塚新人音楽コンクール第3位、第3回J.S.G.国際歌曲コンクール第3位、第63回日本音楽コンクール声楽部門入選、平成15年度坂井時忠音楽賞、平成19年兵庫県芸術奨励賞などを受賞。日本シェーベルト協会副理事長、日本演奏連盟、関西二期会、加古川音楽家協会各会員。加古川シティオペラ・メンバー。武庫川女子大学教授。

◆松園 洋二◆

京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業、音楽学部賞受賞。同大学院修了。主な作品に、音楽物語「きつねのおきやくさま」、歌曲集「工藤直子の詩によるうたの絵本」などがある。作品を発表する傍ら、伴奏ピアニストとしても幅広く活動。京都フランス音楽アカデミーや数々のコンクールにて伴奏を務める。京都フィルハーモニー室内合奏団のピアニスト、平安女学院大学子ども教育学部教授を経て、武庫川女子大学教授。京都市立芸術大学では、非常勤講師としてオペラ演習、指揮法、合唱等の伴奏を務める。

◆吉田 治人◆

大阪音楽大学及び国立ベルリン芸術大学卒業。トランペットをF・ヴェーゼニック氏に師事。ブダペスト国際コンクールにてディプロム取得、マルクノイキルヒェン国際コンクールにて4位。同大学卒業後、指揮をC・ビュンテ氏に3年間に亘り師事、研鑽を積む。ポメラニアンフィルハーモニー管弦楽団首席奏者、ルービンシュタイン音楽院講師（共にポーランド）を経て帰国し、大阪フィルハーモニー交響楽団トップ奏者を12年間務める。信州大学准教授を経て武庫川女子大学及び大阪音楽大学非常勤講師を務めながら学校吹奏楽指導にも携わっている。ドイツ・トロフォン社より『Trumpet+Orchestra』、『Trumpet+Piano』の2枚のCDがワールド・リリースされている。

◆吉田 順子◆

大阪音楽大学在学中ドイツに留学、国立ベルリン芸術大学を最優秀で卒業後、国家演奏家試験に最優秀で合格。在学中よりベルリン芸大伴奏助手を務めマルクノイキルヒェン国際コンクールでは最優秀伴奏者賞受賞。ベルリン交響楽団、ベルリン放送管弦楽団、ポメラニアンフィルハーモニー管弦楽団等と協奏曲を協演。ポーランド国立ビドゴシチ音楽大学及びルービンシュタイン音楽院講師を経て帰国。帰国リサイタルで大阪文化祭賞奨励賞受賞。以後各地にてリサイタル、ピアノ協奏曲等の演奏活動を展開、ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト日本ツアーでは京都公演ソリストを務める。スマイル企画代表としてコンサート企画、演奏家の育成にも携わる。

◆吉田 悠人◆

京都府出身。兄・吉田光志朗に憧れクラリネットを始める。京都市立音楽高等学校(現・京都市立京都堀川音楽高等学校)卒業。桐朋学園音楽部門特待生を受け、桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。ジュネーヴ高等音楽院修士課程修了。元関西フィルハーモニー管弦楽団クラリネット奏者、元京都市立芸術大学非常勤講師。舞台「宮沢賢治 グスコブドリの伝記」にて女優の名取裕子氏と共演。プーランク没後 60 年「プーランクの横顔」コンサートにてピアニストのパスカル・ロジェ氏と共演。これまでに宮崎国際音楽祭、風と緑の楽都音楽祭、東京・春・音楽祭、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、蘭島閣ギャラリーコンサート等、多数の公演に出演。京都芸術祭毎日新聞社賞・京都府知事賞等、青山音楽賞(バロックザール賞)等受賞。奈良教育大学、武庫川女子大学各非常勤講師。

◆渡邊 弾楽◆

熊本県生まれ。5 歳よりチェロを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院修士課程修了。数々の受賞歴あり。大学院修了後は、東京を中心にソロ、室内楽、オーケストラ、スタジオワークなどの活動を経て、2011 年より日本センチュリー交響楽団に在籍し、現在に至る。これまでにチェロを清水勝雄、岩永知樹、宮田浩久、林俊昭、河野文昭、荻田雅治の各氏に、室内楽を松原勝也、岡山潔、百武由紀、クロード・ルローン、コンラート・リヒターの各氏に師事。武庫川女子大学非常勤講師。

◆奈良田 朋子◆

京都市立芸術大学音楽学部を首席卒業後、フランスに約 7 年留学。パリ国立高等音楽院第 3 課程高等研究科、パリ・スコラカントルム、マルセイユ音楽院各マスタークラス修了。マリア・カナルス国際コンクールにてメダル、ラフマニノフ国際ピアノコンクールにて第 2 位及びラフマニノフ特別賞、マヴィ・マルコツ国際ピアノコンクールにて最高位、リスト国際ピアノコンクールにて第 3 位受賞。フランス、イタリア、オランダ各地での演奏会の他、97 年日本デビューリサイタルを皮切りに、ラヴェルのピアノ曲全曲演奏会を含めたソロ活動や、室内楽、また協奏曲のソリストとして大フィル、京響、関フィル、日本センチュリー、大響などと共演多数。平成 9 年度滋賀県文化奨励賞、2003 年平和堂財団芸術奨励賞受賞。武庫川女子大学教授。

武庫川女子大学 音楽学部 演奏会

—第 57 回定期演奏会—

2024 年 12 月 14 日 (土) 14 時 30 分開場／15 時開演

—第 48 回甲子園会館の音楽會—

「武庫川コンチェルト」～兵庫芸術文化センター管弦楽団を迎えて～

2025 年 3 月 16 日 (日) 13 時 30 分開場／14 時開演

※予告なく変更することがあります。
音楽学部ホームページで最新の情報をご確認ください。